

みんなでつくるまち条例 タウンミーティング開催結果

【日時及び場所】

11月24日(金) 10:00～11:30

市役所会議室棟 会議室D・E・F

【参加者数】

16人

【日常のまちづくりについての意見交換内容】

- ・IKEAができ、渋滞して子どもたちが遊びにこれなくなった。
- ・市からの補助金は、ひとつの団体にではなく、市民全体にいきわたるべきではないか。
- ・昔から住んでいる市民にとっては当たり前のことも、そうでないことがあり、色々な視点を持って活動を行うことが大事であると気づいた。
- ・小学校区では解決できないことがある。それはどうしたらいいのか。
- ・市内には休耕地があるが、使いたい人もいる。ニーズのミスマッチがあると感じる。
- ・他の自治体職員よりあいさつができていていると思う。
- ・日々の暮らしを整えながら、今ある資源を活かしてまちづくりを行うためにはどうしたらよいか。
- ・独居老人の暮らしのサポートをするために、市民と行政をつなぐ中間的な受け皿がない。

【条例に対する意見・感想】

- ・この条例に書かれている内容が、法としてはまだ熟してないのではないかと。
- ・詩がとてもよい。だが、家族のプロフィールが今の長久手に合っていない部分があるのでは。
- ・条例は具体性に欠けるので、困りごとを解決するのには不十分ではないか。
- ・多様な市民参加の機会に、予算編成を明文化

【わたしができること、実現したいこと、さらに頑張りたいこと】

- ・一人でも多く自治会に加入してもらおう。自治会を通じて地域の問題を解決する。
- ・住みよい街とは？困ったことを解決してくれる街です。